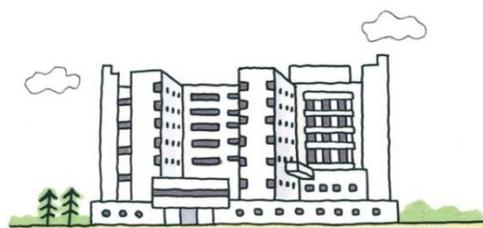


患者さんパンフレット

四国がんセンター
泌尿器科



経尿道的前立腺切除術を 受けられる方へ

さま



主治医

受け持ち看護師

私たち医療スタッフは

- I 入院や手術に対する不安を軽減し、最良の状態で治療が受けられるようにお手伝いいたします

- II 手術後の苦痛を軽減し、合併症を起こさず順調に回復され安心して退院を迎えられるようお手伝いいたします



手術までに準備していただきたいこと

- 他の病院で処方され、現在服用しているお薬がある方は、入院時に必ずお持ちください（入院中は原則、他の病院の受診ができないため、入院期間を含め余裕をもってお持ちください）
- **お薬手帳をお持ちの方は、入院時に必ずお持ちください**
- サプリメントを飲んでいる方は必ずお申し出ください
- 爪は短く切っておいてください

<以下のものは病院で貸し出し、購入もできます>

- ねまき
- 術衣（手術後用）、病衣
- バスタオル
- タオル
- ティッシュペーパー 1箱
- 紙おむつ（マジックテープ式） 1枚
- コップ、曲がるストローまたは吸い飲み

「CSセットのご案内」冊子を
参考にしてください

「入院される方へ」の
パンフレットを
参考にしてください

<ご自宅からお持ちください>

- ビニール袋 3枚
（靴、パジャマ、下着などを入れるために使います）
- 水のペットボトル 500ml 1本

*病衣は普段よりひとサイズ大きいものを準備してください

※同意書がお手元にある方は忘れずお持ちください



医療品ショップ くろ〜ば〜

場所 2階 中央処置室前
営業時間 8:30~17:00
定休日 土・日・祝日・年末年始
電話 (089) 999-1129



ダイアリー

このパンフレットには、当院での標準的な治療や日常生活で注意していただきたいポイントなどを記載しています

また、日々の目標として**患者さんご自身の目標**をかかげ、さらによりよい状態で退院を迎えられるよう**医療スタッフの目標**もあげています

入院は約10日前後の予定です

手術後の回復は、個人差があり、体の状態によっては予定どおりにすすまないこともあります。その都度対応していきますので、ご安心ください

私たち医療スタッフは、これからの入院生活が不安なく送られるようにサポートさせていただきます





今日の目標

- ・入院生活、手術について医療スタッフの説明が理解できる
- ・わからないことは質問することができる

<時間>

<予定>

	入院	<p>【入院後に以下のことを予定しています】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・看護師から病院内、病棟内、入院生活の説明（テレビの病院案内も参考にしてください） ・検温、血圧測定、身体測定 ・連絡先、既往歴、生活習慣などの聞き取り ・必要物品の確認 ・医師より手術、麻酔の説明があります ご家族の方も一緒に説明をお聞きください ・説明を聞いた後、納得し同意できれば同意書にサインをして看護師にお渡しください <p>・手術室の看護師から説明があります</p> <p>・わからないことやもう少し詳しく説明を聞きたいことなどがありましたら、遠慮なくお尋ねください</p> <p><お薬></p> <ul style="list-style-type: none"> ・他の病院で処方された薬については、一度お預かりし医師に確認後、続けるか、中止するかをお伝えします <p><食事></p> <ul style="list-style-type: none"> ・午前入院の場合は昼食から提供します ・食物アレルギーのある方は医療スタッフにお知らせください ・基礎疾患（糖尿病・高血圧等）がある方は、治療食となる場合があります ・21時以降は絶食です
18:00	夕食	
21:30	消灯	<ul style="list-style-type: none"> ・眠れない場合は安定剤を服用することができます

★水分について★

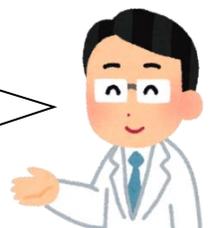
午前手術の方は翌朝3時まで

午後手術の方は翌朝7時まで

水やお茶のみ、飲むことができます

医療スタッフの目標

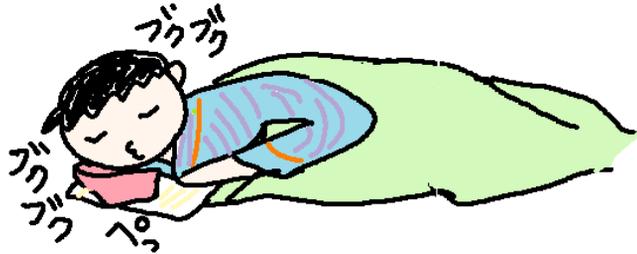
- ・安心して入院生活を送られるよう支援します
- ・手術の準備をすすめられるよう支援します



手術に備えての練習

手術後のうがいについて

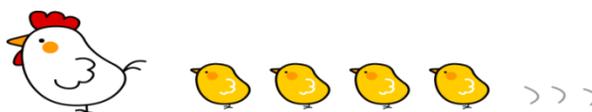
手術後は、絶食ですが、水分をとることはできます
また、口の中を清潔に保つために、うがいをします



＜寝たままでのうがいの方法＞
顔を横に向け、ブクブクうがいをした後、ゆっくり吐き出しましょう
(手術後は看護師がお手伝いします)

MEMO

気になることや症状などを書き留めておきましょう





手術前の目標

・ 予定どおりに手術を受けることができる

<時間>

<予定>

引き続き**絶食**です

★水分について★

午前手術の方：3時以降

午後手術の方：7時以降

水分摂取ができません

6:00

起床
検温、血圧測定

医師の指示がある方は少量の水で
薬を服用します

【薬剤名： _____】

手術開始が9時以外の方は点滴を行います

手術30分
～1時間前

洗面、歯磨き、トイレを済ませてください
お渡しする**手術衣**に着替えます
パンツやズボンは、はいたままでかまいません

手術時に貴金属を身に着けているとやけどをすることがあります
安全に手術を行うために以下のものは全て外してください

	<input type="checkbox"/> 入れ歯		<input type="checkbox"/> 腕時計
	<input type="checkbox"/> コンタクトレンズ		<input type="checkbox"/> イヤリング・ピアス
	<input type="checkbox"/> 磁気製品・湿布		<input type="checkbox"/> ネックレス
	<input type="checkbox"/> かつら・ウィッグ		<input type="checkbox"/> 指輪
	<input type="checkbox"/> お化粧		<input type="checkbox"/> ブレスレット
	<input type="checkbox"/> つけまつげ		<input type="checkbox"/> ヘアピン
	<input type="checkbox"/> マニキュア		<input type="checkbox"/>

※眼鏡をかけて手術室へ行く場合は、眼鏡ケースをご準備ください

検温、血圧測定

手術
5分前

看護師と一緒に（ 歩行 ・ 車椅子 ・ ストレッチャー ）で
手術室へ行きます

医療スタッフの目標

・ 予定どおりに手術が受けられるよう支援します





手術後の目標

- ・痛みなどの苦痛があれば、我慢せず医療スタッフに伝えることができる

手術後は、時間を決めて以下のことを行います

検温、血圧測定、状態観察

- ・帰室時、帰室後15分、30分、1時間、2時間に測定します（これ以外に必要な場合も測定します）

点滴

- ・点滴は翌日まで持続して行います
- ・水やお茶などの水分はとることができます

尿の管

- ・翌々日の回診まで生理食塩水で膀胱内を持続的に洗浄します

痛み

- ・痛みは、我慢する必要はありません
- ・痛みが強い場合は、痛み止めを使います

活動

- ・帰室後、ベッドの頭元を少し上げます
- ・体の向きを変えるときは、看護師がお手伝いします
- ・麻酔が覚め動けるようになればご自分でも向きを変えましょう

医療スタッフの目標

- ・手術後の合併症の早期発見に努めます
- ・床ずれの予防に努めます



ご家族の方へ

手術中は、必ず院内でお待ちください（2階フロア・4階家族控え室など）

必ず所在を明らかにし、連絡が取れるようお願いいたします

手術後、主治医から手術の結果について説明があります

他の患者さんの手術の関係で、手術後すぐに説明できない場合は

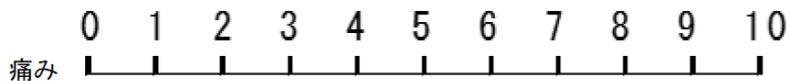
お待ちいただくことをご了承ください

手術後の痛みについて

手術後の痛みについては、痛みの程度を看護師が数字でお聞きします（NRS）

数字での表現が難しいときは、フェイススケールでお答えください

1) NRS



全く痛くない

これ以上耐えられないほど
ひどい痛み

2) フェイススケール



0
痛みがない



2
少しだけ
痛い



4
もう少し
痛い



6
もっと痛い



8
かなり痛い



10
もっとも
痛い

がん疼痛コントロールマニュアル参照

MEMO

気になることや症状など書き留めておきましょう

手術後1日目 月 日



今日の目標

- ・痛みなどの苦痛があれば、我慢せず医療スタッフに伝えることができる
- ・朝食時、ベッドの上で座ることができる
- ・回診後、看護師と廊下を歩くことができる

<時間>	<予定>
6:00	起床 検温、血圧測定
7:30	朝食（全粥） 普段、飲んでいる薬は服用してください
9:00	回診 医師が尿の管のけん引（引っ張り）をゆるめます 膀胱内の洗浄を止めます （術後の状態や手術内容により、期間が延長する場合があります） 点滴が2本あります
10:00	検温、血圧測定
12:00	昼食（米飯）
14:00	検温、血圧測定 一人で廊下を歩きましょう シャワー浴または体を拭きます（看護師がお手伝いします）
18:00	夕食（米飯）
19:00	検温、血圧測定
21:30	消灯



MEMO

気になることや症状などを書き留めておきましょう

医療スタッフの目標

- ・手術後の合併症の早期発見に努めます
- ・床ずれの予防に努めます





今日の目標

- 痛みなどの苦痛があれば、我慢せず医療スタッフに伝えることができる
- 廊下を歩くことができる
- 水分を1日2000mlを目標にとることができる

<時間>	<予定>
6:00	起床 検温、血圧測定
7:30	朝食 普段、飲んでいる薬は服用してください
9:00	回診
10:00	検温、血圧測定
12:00	昼食
14:00	検温、血圧測定 廊下を歩きましょう シャワー浴または体を拭きます（看護師がお手伝いします）
18:00	夕食
19:00	検温、血圧測定
21:30	消灯

水分をしっかりとって、尿中の血液が塊にならないようにしましょう
(血液の塊が尿道をふさぎ、尿が出なくなる可能性があります)



MEMO

気になることや症状などを書き留めておきましょう

医療スタッフの目標

- 手術後の合併症の早期発見に努めます





今日の目標

- ・痛みなどの苦痛があれば、我慢せず医療スタッフに伝えることができる
- ・廊下を歩くことができる
- ・水分を1日2000mlを目標にとることができる

<時間>	<予定>
6:00	起床 検温、血圧測定
7:30	朝食 普段、飲んでいる薬は服用してください
9:00	回診
10:00	検温、血圧測定
12:00	昼食
14:00	検温、血圧測定 廊下を歩きましょう シャワー浴または体を拭きます（看護師がお手伝いします）
18:00	夕食
19:00	検温、血圧測定
21:30	消灯

水分をしっかりとって、尿中の血液が塊にならないようにしましょう
(血液の塊が尿道をふさぎ、尿が出なくなる可能性があります)



MEMO 気になることや症状などを書き留めておきましょう

医療スタッフの目標
・手術後の合併症の早期発見に努めます





今日の目標

- 水分を1日2000ml を目標にとることができる

<時間>

<予定>

6:00

起床
検温、血圧測定

7:30

朝食

9:00

回診
尿の管を抜きます
(状態によっては抜けないこともあります)

水分をしっかりとって、尿中の血液が塊にならないようにしましょう
(血液の塊が尿道をふさぎ、尿が出なくなる可能性があります)



10:00

検温、血圧測定

12:00

昼食

入浴またはシャワー浴をしましょう

14:00

検温、血圧測定

18:00

夕食

19:00

検温、血圧測定

21:30

消灯

排尿回数

正の字で回数を記入しましょう

MEMO

気になることや症状などを書き留めておきましょう

医療スタッフの目標

- 手術後の合併症の早期発見に努めます



尿の管が抜けた後の注意すべき症状

- 血尿が濃くなる
- 血の塊が出る
- 尿が出にくい
- 残尿感がある
- 下腹部が張る

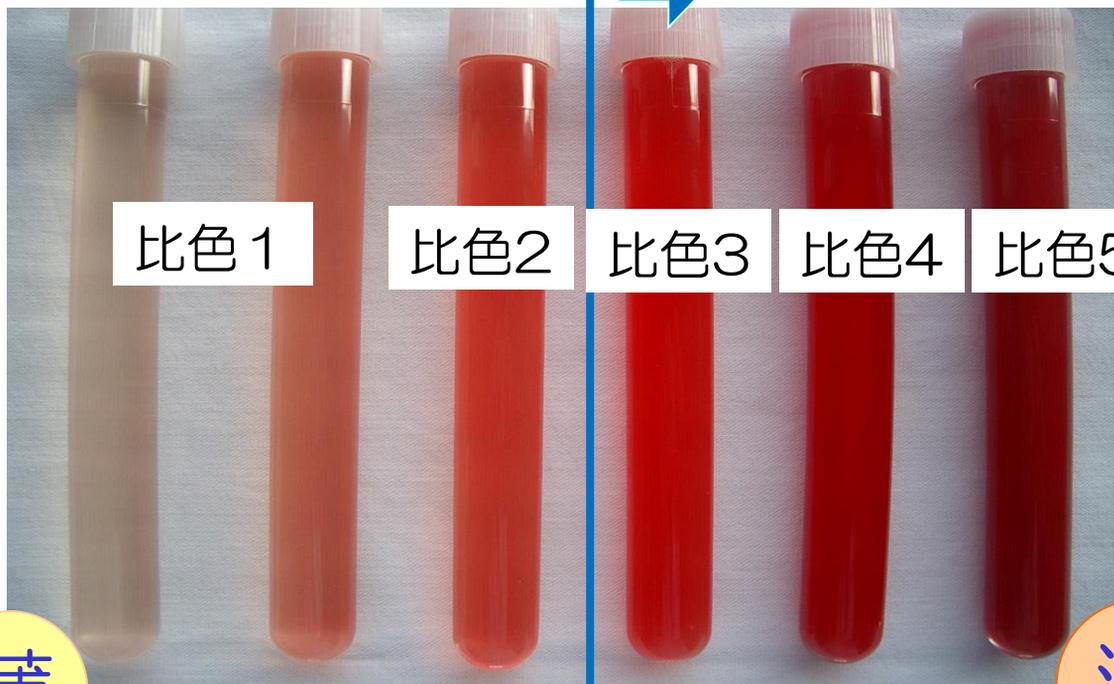
などの症状があるときは、看護師または医師にお伝えください

血尿が濃くなった場合、
カップをお渡ししますので
血尿の程度を確認してみましょう

血尿の濃さについてお聞きします
下の表を参考に、血尿の濃さをお伝えください



※比色3以上になったら
看護師に知らせてください



比色1

比色2

比色3

比色4

比色5

薄

濃

MEMO

気になることや症状などを書き留めておきましょう



今日の目標

- 水分を1日2000ml を目標にとることができる

<時間> <予定>

6:00 起床
7:30 朝食
9:00 回診
10:00 検温、血圧測定
12:00 昼食
入浴またはシャワー浴をしましょう
18:00 夕食
21:30 消灯

水分をしっかりとして、尿中の血液が塊にならないようにしましょう
(血液の塊が尿道をふさぎ、尿が出なくなる可能性があります)



排尿回数

--

正の字で回数を記入しましょう

MEMO

気になることや症状などを書き留めておきましょう

医療スタッフの目標

- 手術後の合併症の早期発見に努めます





今日の目標

- 水分を1日2000mlを目標にとることができる
- 退院後の日常生活で不安なことを医療スタッフに伝えることができる

<時間>

<予定>

6:00

起床

7:30

朝食

9:00

回診

10:00

検温、血圧測定

12:00

昼食

入浴またはシャワー浴をしましょう

18:00

夕食

21:30

消灯

水分をしっかりとって、尿中の血液が塊にならないようにしましょう
(血液の塊が尿道をふさぎ、尿が出なくなる可能性があります)



看護師が退院後の日常生活について説明します



排尿回数

正の字で回数を記入しましょう

医療スタッフの目標

- 手術後の合併症の早期発見に努めます
- 退院後の日常生活に不安がないよう支援します



退院日 月 日



今日の目標

- 水分を1日2000mlを目標にとることができる
- 退院できる

<時間>	<予定>
6:00	起床 検温、 血圧測定
7:30	朝食
9:00	回診 「入院診療費料金連絡票」を病室にお届けします 2階窓口でお支払終了後、病棟まで連絡票をお持ちください 次回外来予約票をお渡しします
10:00	退院 退院前に忘れ物がないようご確認ください

次回外来受診は

月 日 () 時の予定です

* 外来受診時に検査のある場合は、事前に医師から説明があります

MEMO

気になることや症状などを書き留めておきましょう

排尿回数

正の字で回数を
記入しましょう

医療スタッフの目標

- 退院後の日常生活に不安がないよう支援します



退院後の日常生活について

●水分摂取

自宅に帰っても水分摂取を心がけましょう

●入浴

体を清潔に保つことが大切です

また、毎日入浴またはシャワー浴をするよう心がけましょう



●活動

活動に制限はありません

規則正しい生活をして、適度な運動をしましょう

●お薬

薬の処方がある方は、医師の指示どおりに服用してください

他の病院の薬を服用する場合は、医師に相談してください

●仕事

これから先、安心して働き続けるためには、体の状態に合わせた休み方や働き方が必要になることもあります

病院では、患者さんの「働きたい！」をサポートしています

私たちと一緒に考えていきましょう



【相談窓口】

がん相談支援センター相談員

・医療ソーシャルワーカー、看護師

<出張相談>

・ハローワーク松山就職支援ナビゲーター

・両立支援促進員（社会保険労務士）

ご相談は、がん相談支援センターへお問い合わせください

●その他

定期受診は必ず受けるようにしましょう



- 38.0℃以上の熱が出たとき
- 水分摂取量に関わらず排尿ごとに血尿が濃くなる時

上記のような症状がある場合やご心配なことがある場合は、
がん相談支援センターにご連絡ください

◆四国がんセンターの連絡先◆

【平日】 8:30~17:15
四国がんセンター がん相談支援センター
(直通番号) 089-999-1114

【平日上記時間外および土・日・祝日】
日直/夜間当直師長
(代表番号) 089-999-1111

* 外来受診日や検査予約日の変更については、
予約センターにご連絡ください

【平日】 8:30~17:15
(直通番号) 089-999-1112



経尿道的前立腺切除術を受けられる方へ